



わかば

2020. 9. 19
(令和2年) 第20-21号

文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～

校長 保谷 力

オレゴン州の山火事による緊急対応として、先週は学校を休校いたしました。保護者の皆様には、度重なる緊急事態に子供たちの安心・安全をお守りいただき心より感謝申し上げます。

さて、8月の渡米以来、各学級を回りながら授業観察を行ってきました。園児も児童・生徒も、皆オンライン授業に少しずつ慣れ、これまでの幼稚園や学校としての日常が戻りつつあります。中でも先生方の授業は素晴らしい進化を遂げていると感じました。このコロナ禍にあって、「習わずに終わることが決してないこと。」を最大の目標として、短時間集中型の授業をお願いしました。ところがどうして、授業観察を通して、どの学級も丁寧で分かりやすい双方向の学習が成立していると感じました。先生方が日々努力をされ、どうすればオンラインの中で子供たちが理解できるかを研究していただいた賜物であると感じました。

臨時、入学式を行います！



本来、4月に新しい学校生活に胸ふくらませ、ピカピカのランドセルやカバンを背負いスタートするはずだった学校生活ですが、コロナの影響を受けて、9月の学校開校にも至りませんでした。中でも小学一年生にとっては、義務教育9年間のはじめの年です。どこかで、簡単な入学式ができないものかと考えておりました。10月3日(土)は、新しい時間割がスタートする日です。この日を後期の初日と考え、授業後に短い時間ですが幼稚園・小学部の臨時の入園・入学式を行いたいと思います。詳細については、事務局よりご連絡いたします。なお、中高等部については、授業観察の時間を使って短い時間ですが、お祝いの言葉を述べたいと思います。ご協力よろしくお願い致します。

〔個人面談のお知らせ〕

10月10日(土)より全校園児、児童・生徒のご家庭を対象として、保護者の皆様との個人面談を実施いたします。コロナ禍におけるステイホーム期間が続く中、担任としてご家庭内の学習の様子や生活についてお話しできればと考えております。詳細については、事務局より別途メールでお知らせいたします。

先週に続いて、2年生「こくご」レオ・レオニの名作「スイミー」を勉強しての感想を掲載いたします。今回は文章を一人でも多く載せたいので、可愛いスイミーの絵はおあずけになりました。小学2年生といえば、半年前まではまだ1年生、「あ、い、う、え、お」から勉強してきました。それが、1年たつとしっかりした文章が書けるようになるのです。自分の思いや考えが入っているところが素敵ですね。校長



「スイミー」というお話には、からす貝よりも黒くて、およぎがだれよりもはやい魚がでできます。ある日おそろしいまぐろがつっこんできました。スイミーだけにげてスイミーはこわくてさびしかった。スイミーはおもしろいものを見て元気をとりもどした。そして小さな魚のきょうだいたちを見つけた。スイミーはかんがえた。スイミーはさげんだ「大きな魚のふりをして」そして大きな魚をおいでした。

このお話をよんで、力をあわせたらなんでもできるんだなと思いました。

中村 柊大

スイミーは、まっくろで泳ぐのが早い魚でした。きょうだいたちとたのしくくらしていたけれど、あるひまぐろにきょうだいたちがたべられてしまいます。ひとりぼっちになったスイミーはかわいそうだなと思いました。でも、スイミーは、海のすばらしいものを見てげんきをとりもどします。そして、なかまを見つけて海で一ばん大きな魚のふりをして、大きなさかなをおいだします。スイミーが、またなかまに出会って大きな魚をおいだしてよかったです。このおはなしをよんで、わたしは、スイミーはなかまと力をあわせてすごいなと思いました。

ブラジーナ 眞矢

一人ぼっちになったとき、あたらしいものをたくさん見たね。わたしも、あたらしいものを見たらうれしくなるよ。スイミーがみたものは、わたしは見たことがないよ。これからスイミーは魚のきょうだいたちと海の中をおよいでもっとあたらしいはっけんをするのかな。みつけたらわたしに教えてね。たのしみにしているよ。

上杉 けいら

「スイミー」というお話には、小さな魚のきょうだいがいて、スイミーと言う名前の一ぴきだけまっくろな魚が出てきます。ある日、おそろしいまぐろが、きょうだいたちをのみこんでしまいました。のこったスイミーは、見つけた小さな魚と力をあわせて、大きな魚をおい出しました。このお話を読んで、スイミーはすぐくゆうきがあったたのもしいとおもいました。ぼくも、ともたちをたすけたいです。

越野 銀太